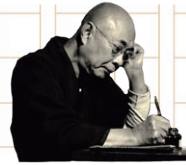




LINE



Twitter



小川未明文学賞



●第30回小川未明文学賞の受賞作が決定

郷土が生んだ“日本近代童話の父”小川未明の文学精神の継承と、新しい時代にふさわしい創作児童文学作品の輩出を目的に開催している「小川未明文学賞」の受賞作が決定しました。



受賞作詳細



大賞 『カステラアパートのざらめさん』

受賞者：島村 木綿子^{ゆうこ}さん（長崎県）

コメント：小川未明先生の精神を継承して創設されたこの文学賞に受賞できたことを、誇りに思います。小学生の時に、演劇クラブで「野ばら」を演じたことが、忘れられない思い出です。「赤いろうそくと人魚」「牛女」など、今でも未明の作品は繰り返し読んでおり、尊敬する作家のおひとりです。その方ゆかりの賞をいただけたことは、飛び上がるほどの喜びでした。



優秀賞 『光をつなぐ』

受賞者：中村 真里子^{まりこ}さん

第30回小川未明文学賞受賞記念展

受賞作の紹介や、受賞者の喜びの声を伝えます。

▶とき…4月2日⑤～5月8日⑥の午前10時～午後7時（毎週月曜日と4月14日⑥は休館、土・日曜日は午後6時まで）▶ところ・問合せ…小川未明文学館（☎025-523-1083）

●第29回小川未明文学賞の大賞受賞作が書籍化

小川未明文学賞委員会から市内の各小学校や図書館などに寄贈されました。



詳しくは

「屋根に上る」(かみや としこ著)

あらすじ

自宅の屋根に寝転がるのが好きな中学1年生の工藤^{こう}皓。皓は夏のある日、祖父の弟子でもある大工の村田^{むらた}さん、そして村田さんの元へ通う小学校の時の同級生、一樹^{いつき}と出会う。最初は一樹が苦手な皓だったが…。



高田図書館や直江津図書館の小川未明コーナーでも読むことができます。

高田図書館「小川未明児童図書コーナー」▶



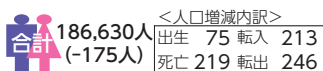
広報対話課から

(☎025-526-5111)

●「広報上越5月号」は、4月21日⑥・22日⑦に各町内会へお届けし、各世帯にお配りします。届かない世帯の人は、広報対話課または、各総合事務所へご連絡ください。

上越市の人口・世帯数

令和4.3.1現在。()は前月との比較



表紙のことは：小川未明生誕140周年

皆さんは未明の作品を読んだことはありますか。私も改めて読み返してみたところ、子どもの頃とはまた違った読後感を味わいました。

約1,200もある未明童話の中には、きっとあなたの心に響くお話があると思います。生誕140年を迎える今年は、さまざまなイベントが開催されるそうです。この機会に、未明の世界に触れてみませんか。

UD FONT 見やすく読みまがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。